

あそび・まなび空間の探求

— 来間島を舞台として —

AK14033 北浦 由樹

01.はじめに

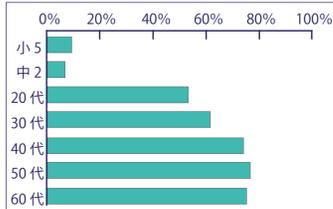
子どもは風の子、外であそびなさい

昔の親たちは、子どもがあそびから多くのことを学ぶということを知っていたのかもしれない。

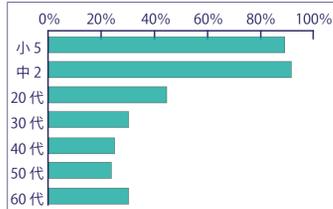
02. 背景

子どものあそび場の変化

森や林・寺や神社・田畑・草むら・原っぱ



家の中



子どもと大人の距離の変化

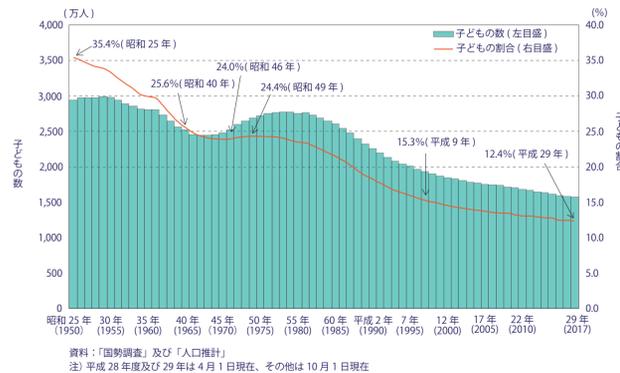
かつての子どものあそび場——大人・地域の目があつた

地域全体で子育てをするという意識の希薄化

人間が生きることの原型
「あそび」「しつけ」

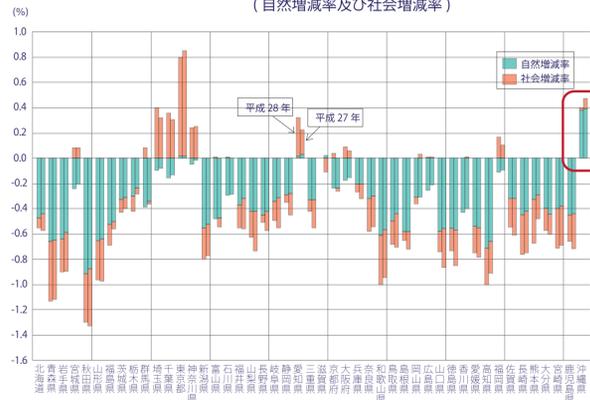
03. 子どもの現状

子どもの数及び割合の推移



都道府県別人口の増減要因

(自然増減率及び社会増減率)



04. 沖縄の現状

都市において

市町村別待機児童数 (沖縄県)

- 1位: 沖縄市 444人
 - 2位: うるま市 333人
 - 3位: 浦添市 236人
 - 4位: 那覇市 200人
 - 5位: 南風原町 151人
- 平成17年度調べ

完全失業率

- 1位: 沖縄県 4.4%
- 2位: 青森県 4.2%
- 3位: 大阪府 4.0%
- 4位: 北海道 3.6%
- 5位: 福岡県 3.5%
- 47位: 島根県 1.7%

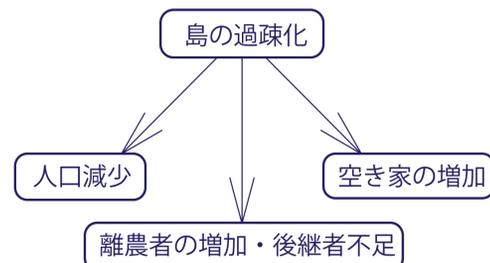
離婚率

- 1位: 沖縄県 2.51%
- 2位: 宮崎県 2.09%
- 3位: 北海道 2.08%
- 4位: 大阪府 2.05%
- 5位: 福岡県 1.97%
- 47位: 山形県 1.34%

子ども: 生育環境——良い状態ではない
親: 仕事と育児の両立——難しい

離島において (来間島)

島全体が子どもたちのあそび場になる
ポテンシャルを秘めた島



05. 研究目的

社会の変化

子どもたちのあそびの変化

子どもたちにとって最適な「あそび・まなび空間」の創造

生育環境が十分でない
子どもとその親

ひとり暮らしまたは夫婦だけで暮らす
来間島の高齢者

島に伝わる伝統的な農業を担っていくことのできるシステムと空間

親子は理想的な生育環境を、高齢者は共に住む人を得る。



06. 設計概要

コンセプト

子どものあそび——日常生活の中に潜む
あそびのきっかけとなる「仕掛け」を日常の場に散りばめる

あそびを創造し表現する機会を設計

子どもを中心として集まる人々のつながり
地域固有のデザインや気候、文化

島全体を子どもたちのあそび場に

デザイン言語

「こどもの身体・心理性」



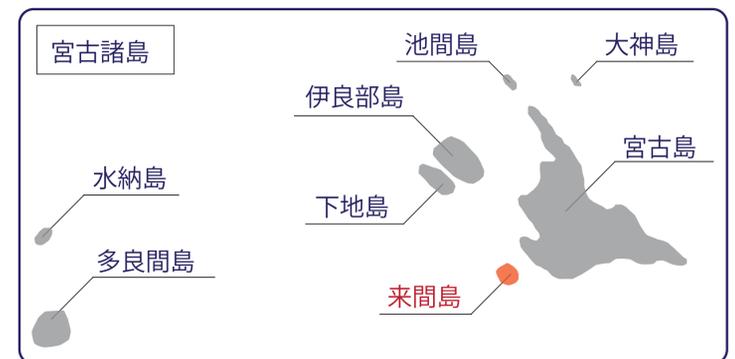
「地域の文化」



07. 敷地概要



沖縄県宮古島市字来間



配置図兼屋根伏図 1/500



共同供養空間

小学校

民宿

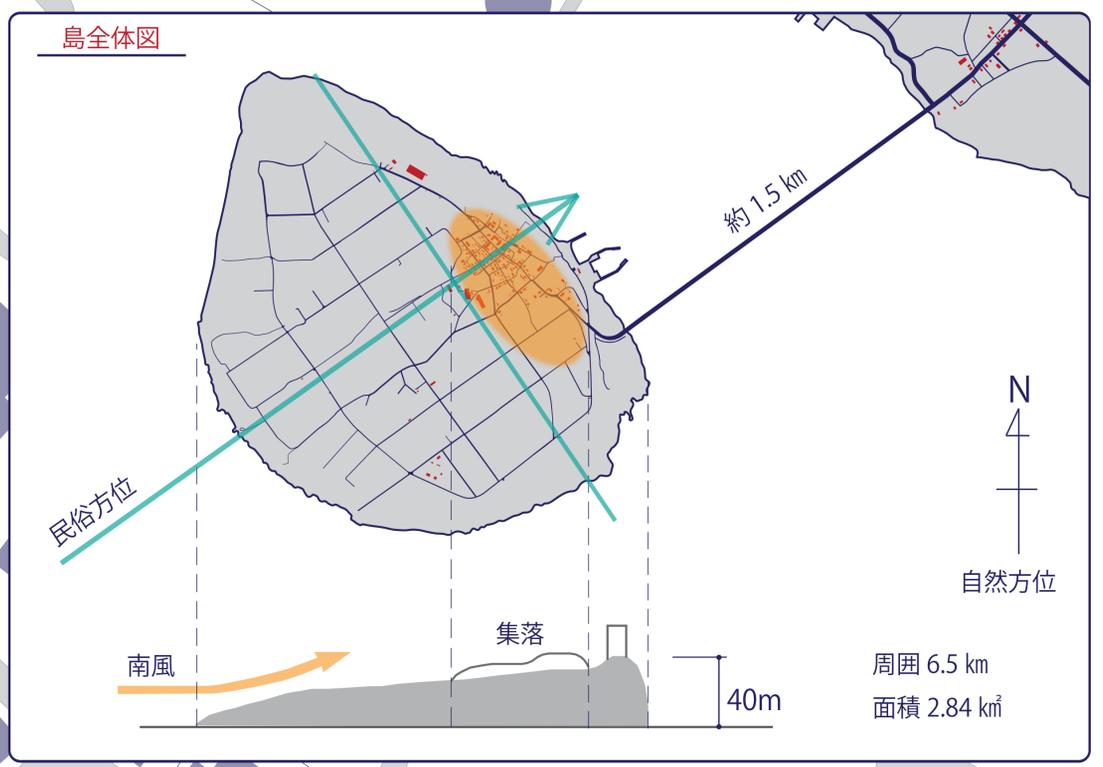
ドミトリー

多世代共生型居住空間 01

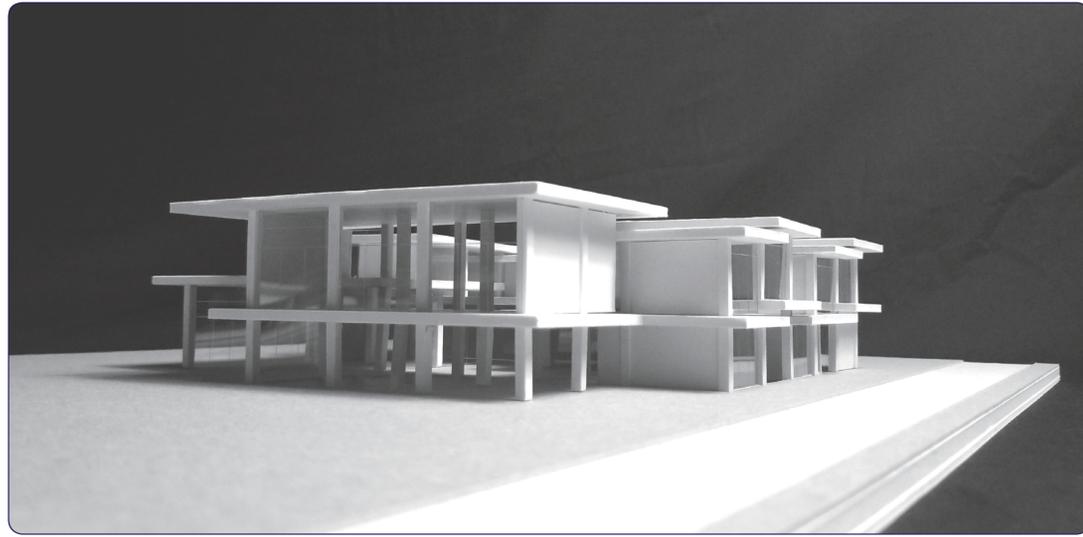
島の商店

多世代共生型居住空間 02

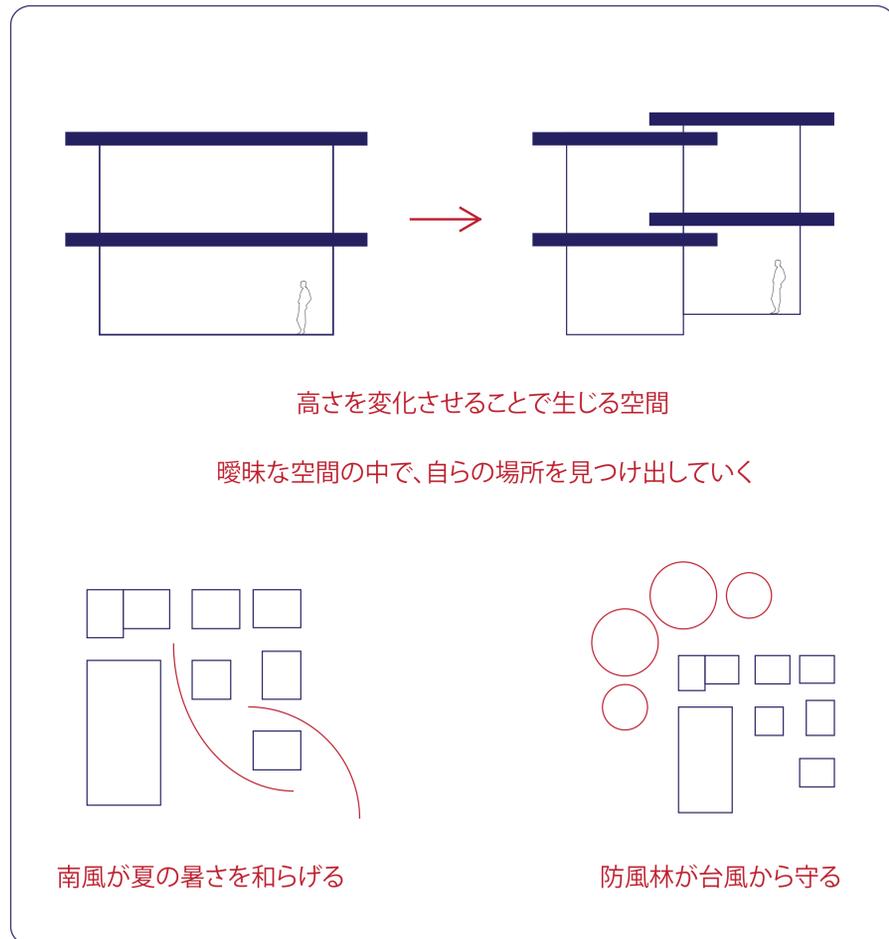
島の食堂



多世代共生型居住空間 01



外観/パース

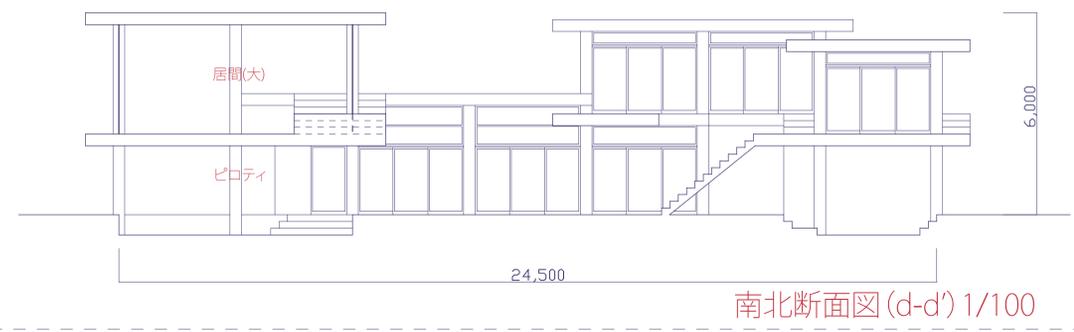
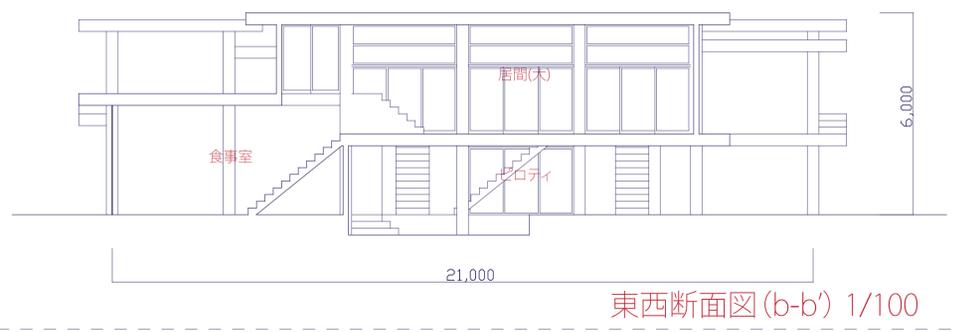
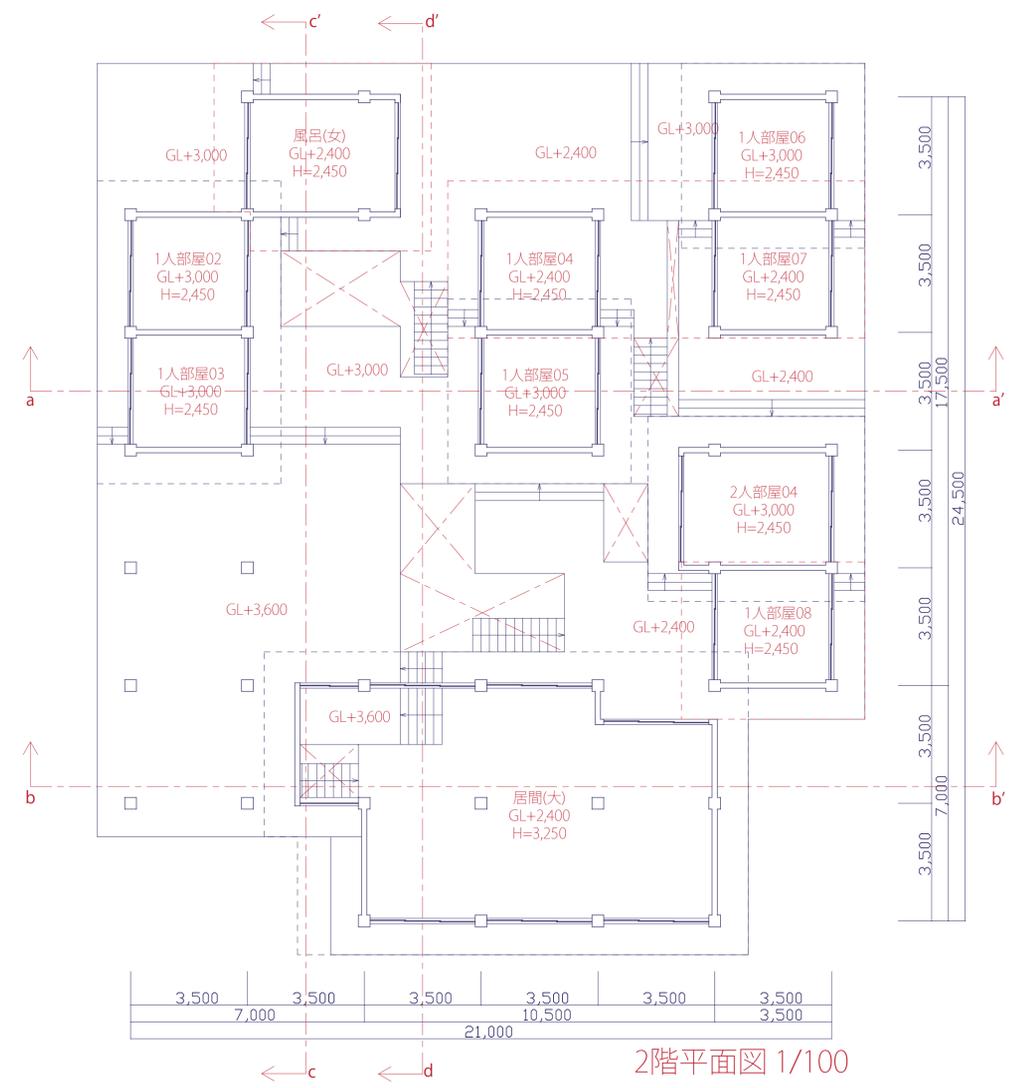
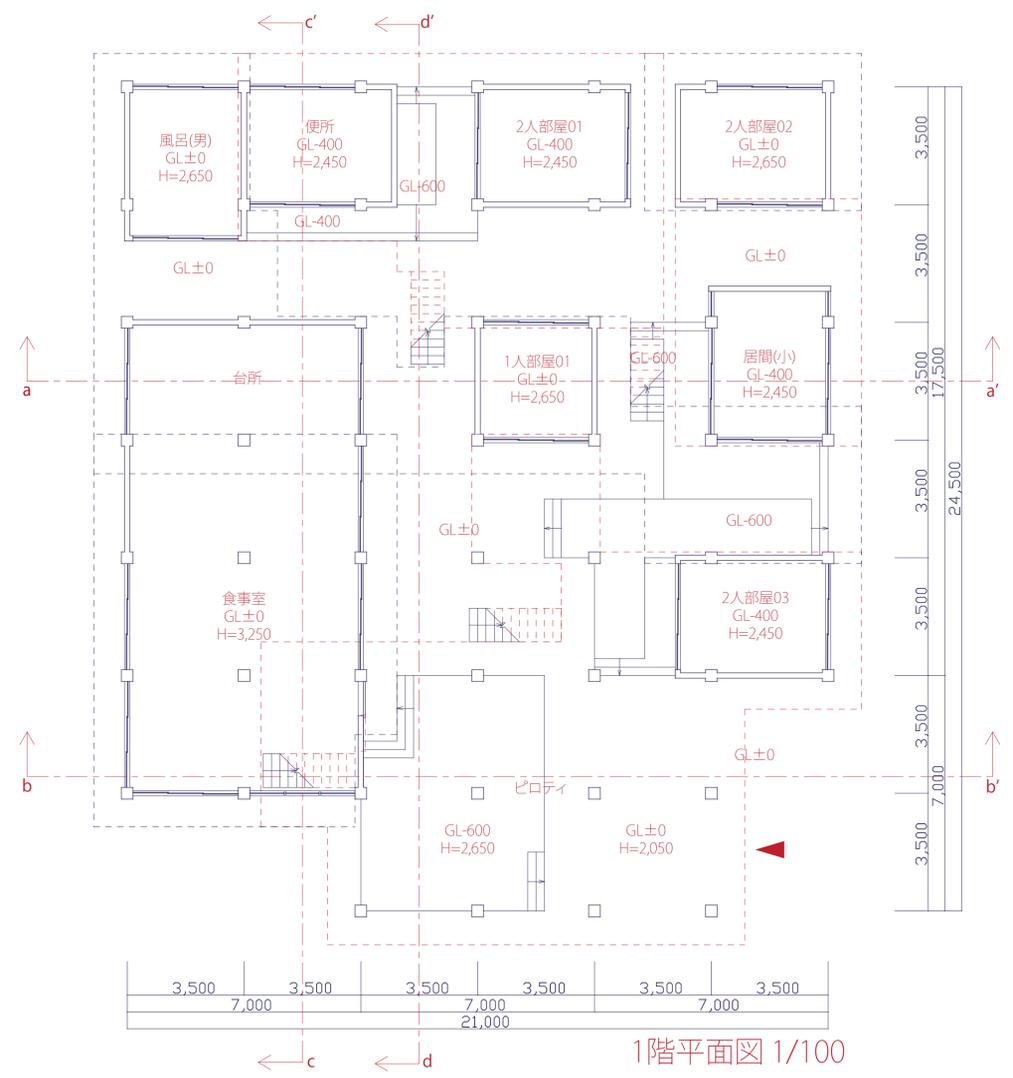


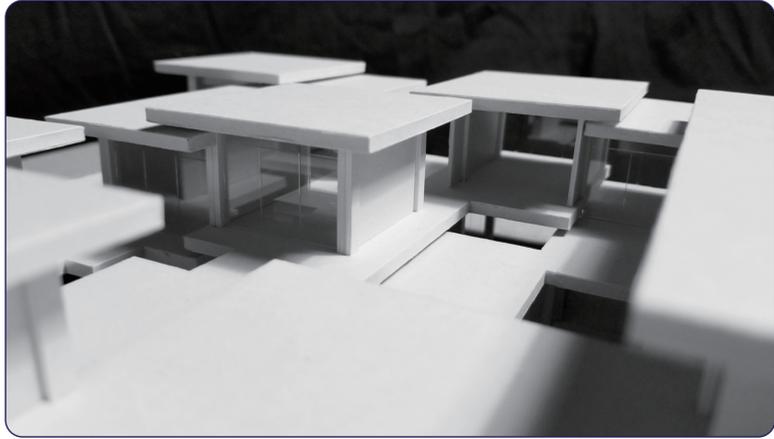
自然方位



民俗方位

配置図兼屋根伏図 1/200





内観パース

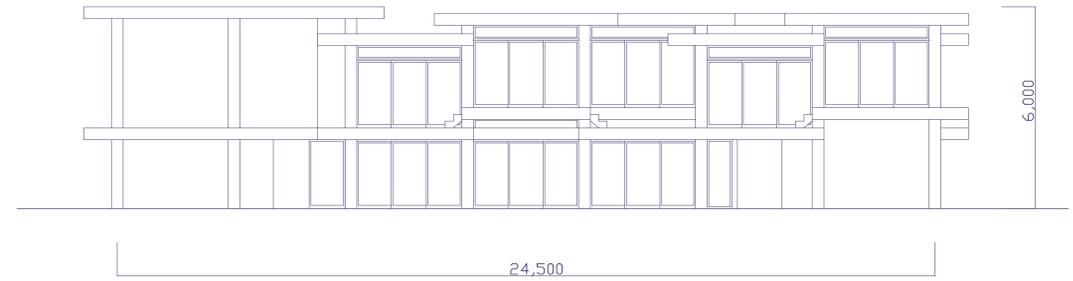
面積表

建築面積 465.50 m²
 延床面積 471.94 m²

ピロティ 73.50 m ²	居間(大) 76.44 m ²
食事室 73.50 m ²	風呂(女) 15.75 m ²
台所 24.50 m ²	2人部屋 04 15.75 m ²
風呂(男) 15.75 m ²	1人部屋 02 12.25 m ²
便所 15.75 m ²	1人部屋 03 12.25 m ²
居間(小) 15.75 m ²	1人部屋 04 12.25 m ²
2人部屋 01 15.75 m ²	1人部屋 05 12.25 m ²
2人部屋 02 15.75 m ²	1人部屋 06 12.25 m ²
2人部屋 03 15.75 m ²	1人部屋 07 12.25 m ²
1人部屋 01 12.25 m ²	1人部屋 08 12.25 m ²
1階延床面積 278.25 m ²	2階延床面積 193.69 m ²



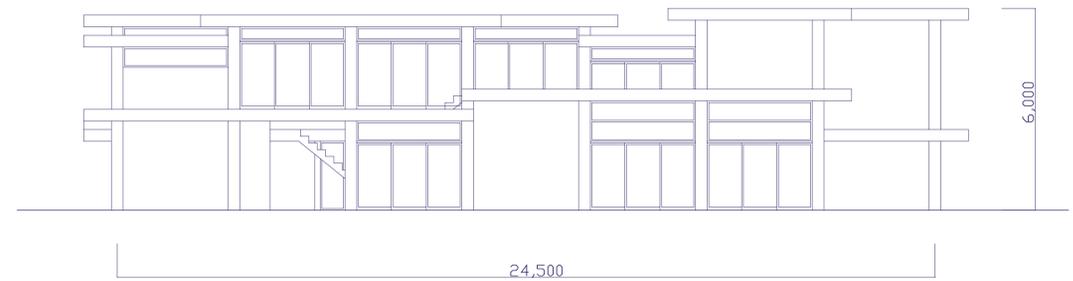
南側立面図 1/100



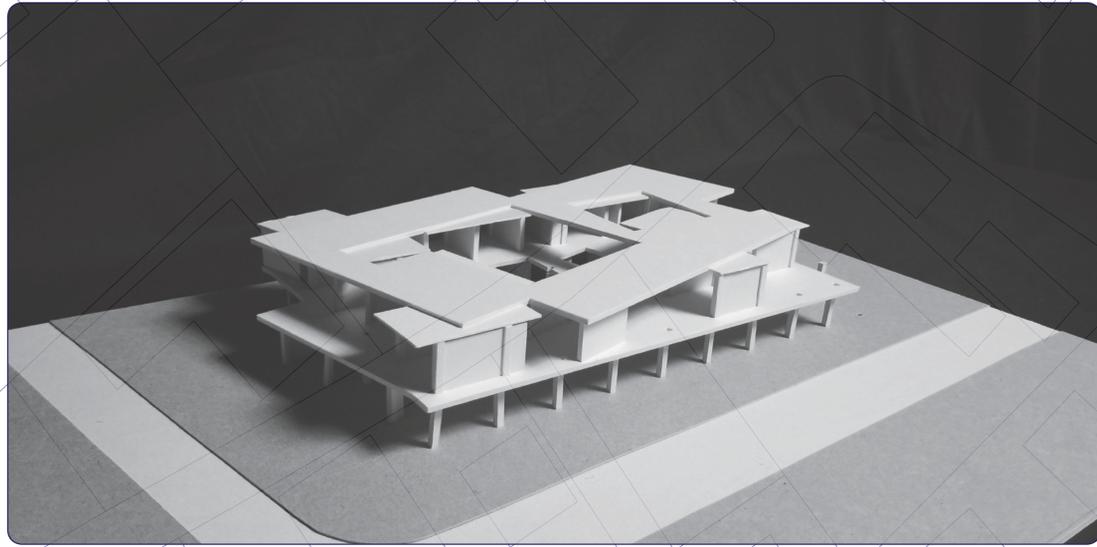
東側立面図 1/100



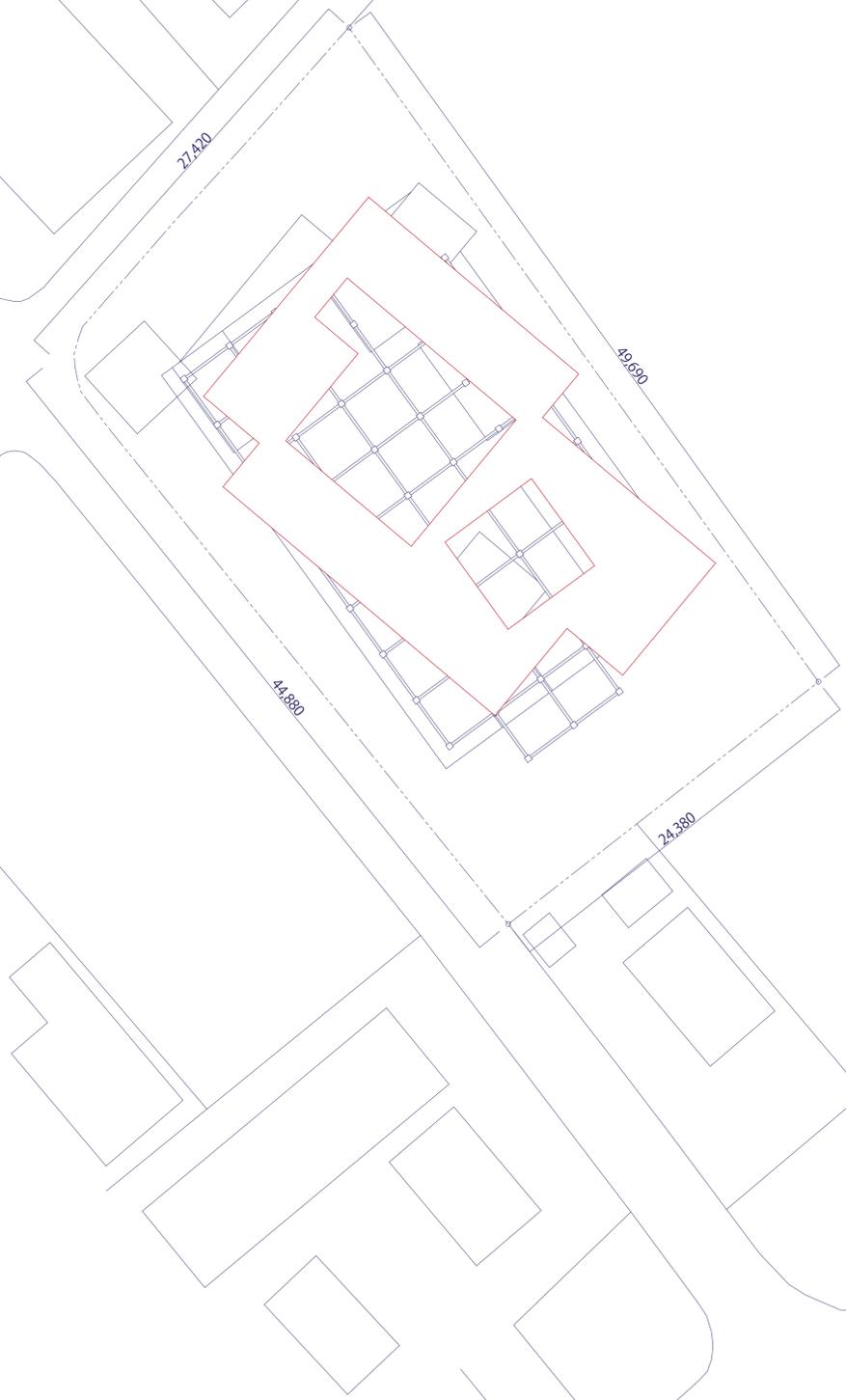
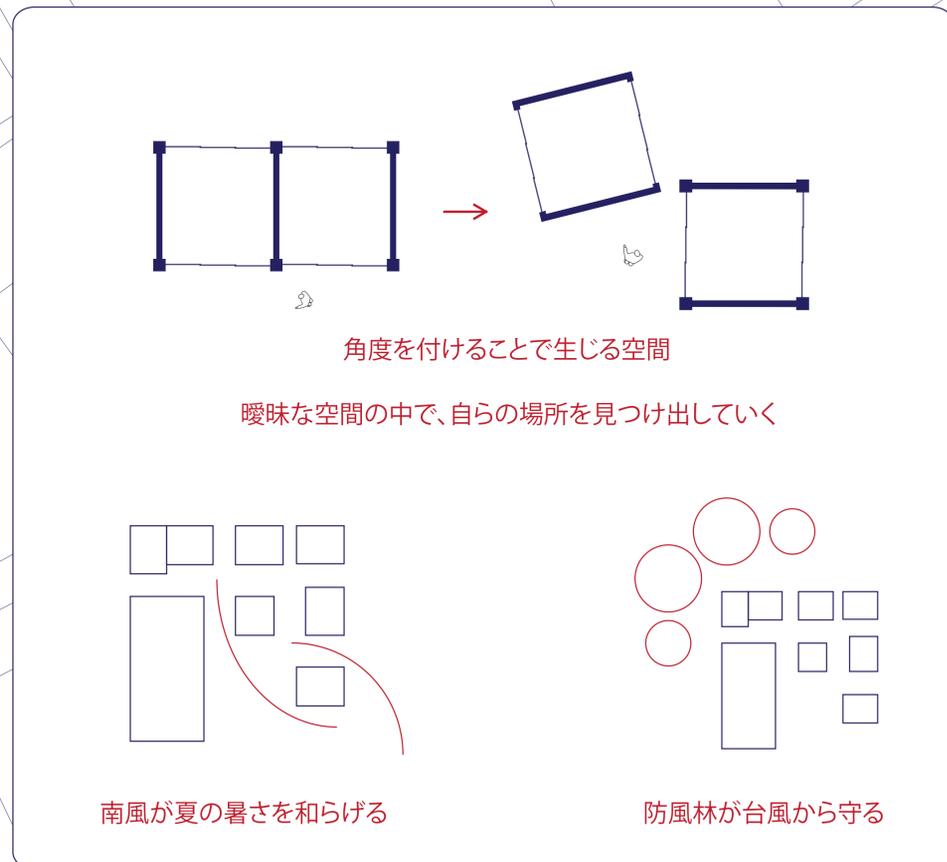
北側立面図 1/100

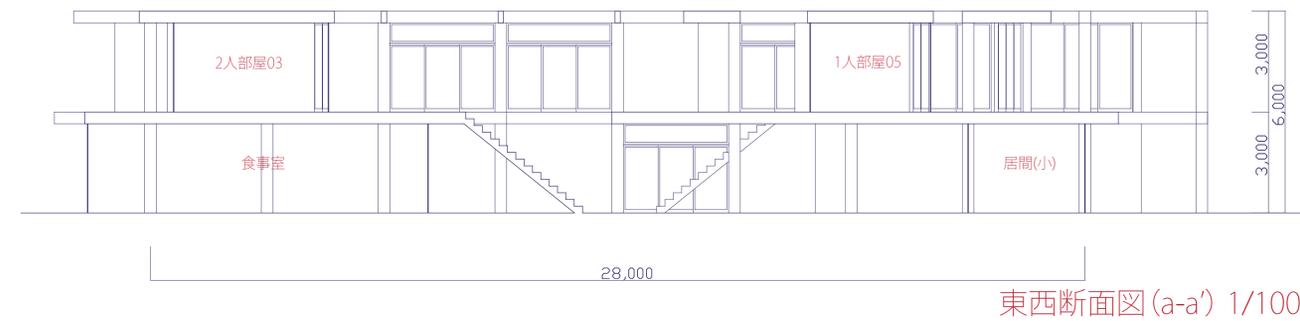
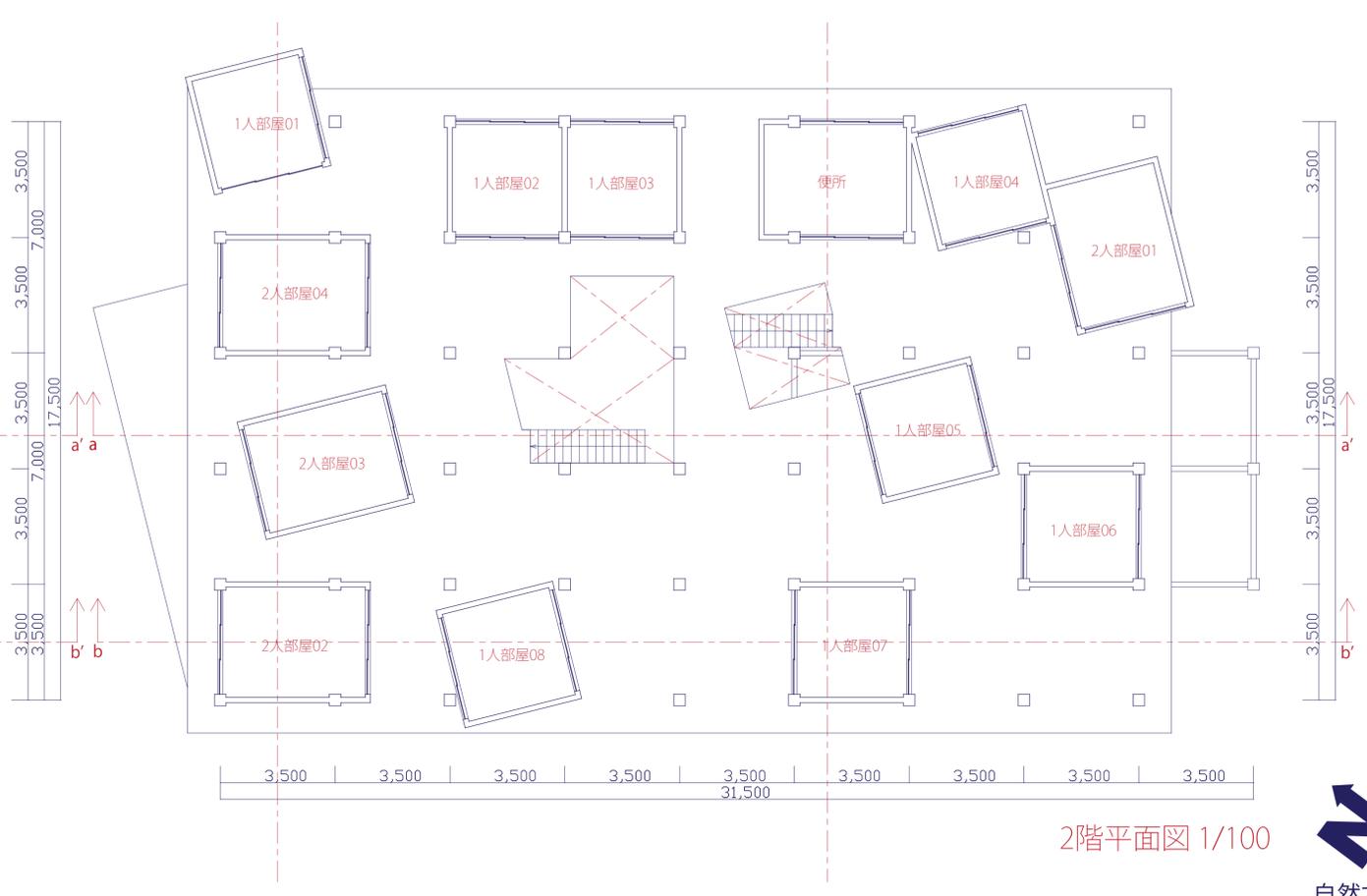
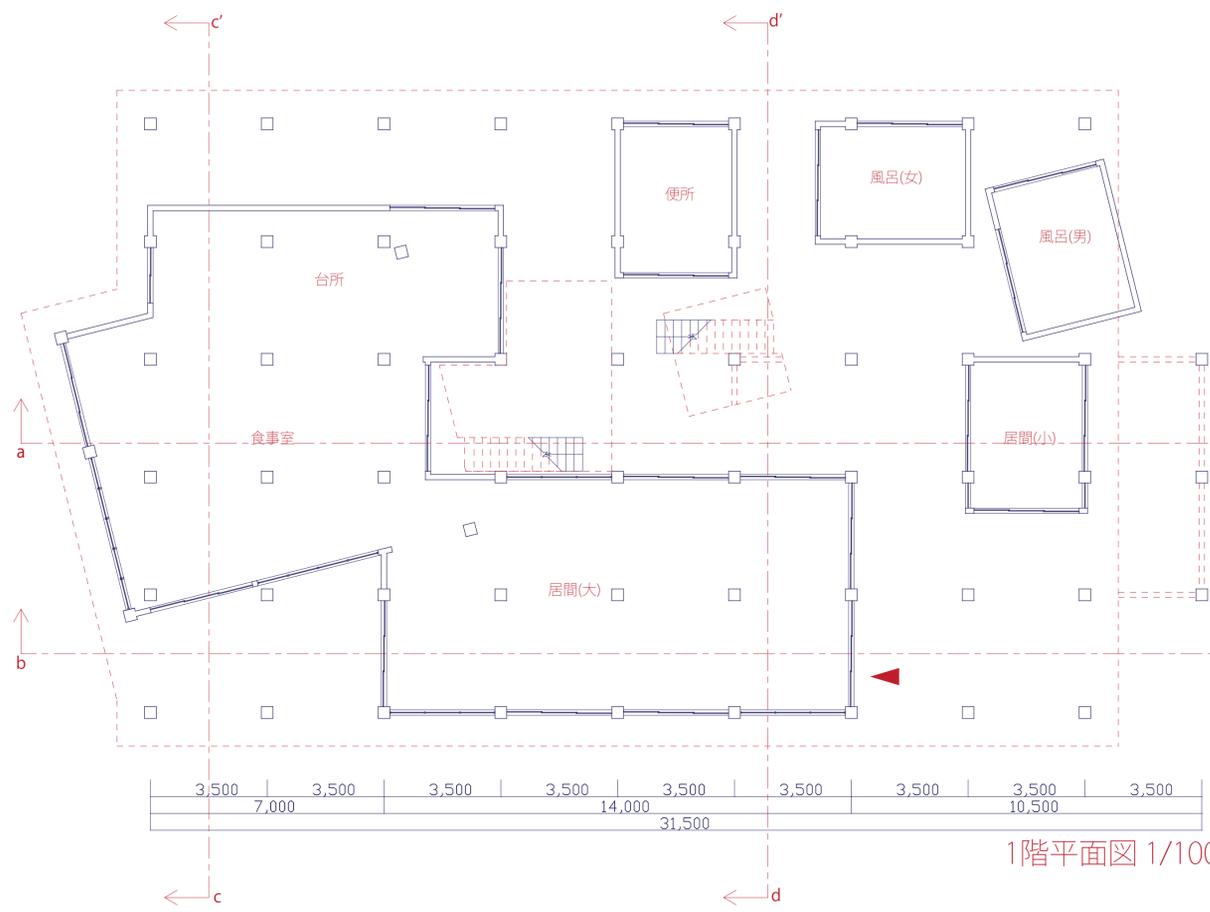


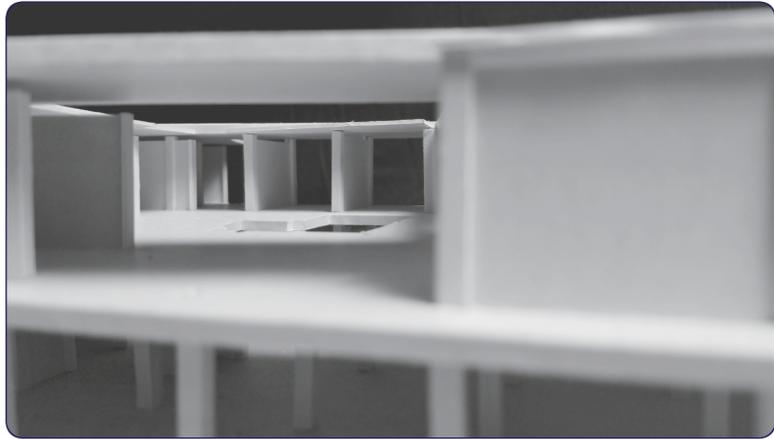
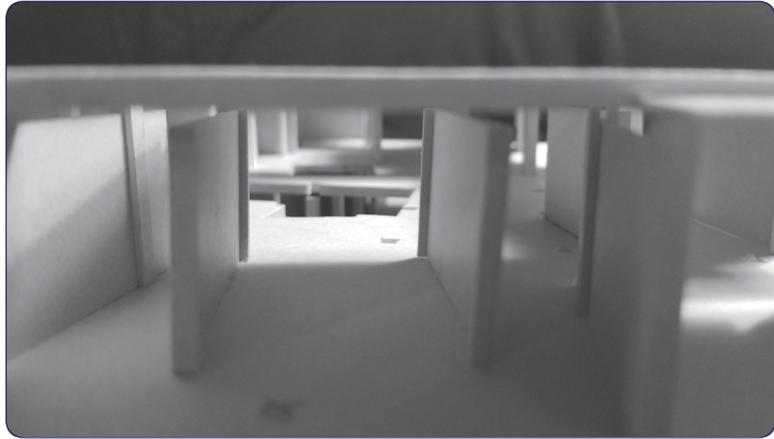
西側立面図 1/100



外観パース







内観パース

面積表

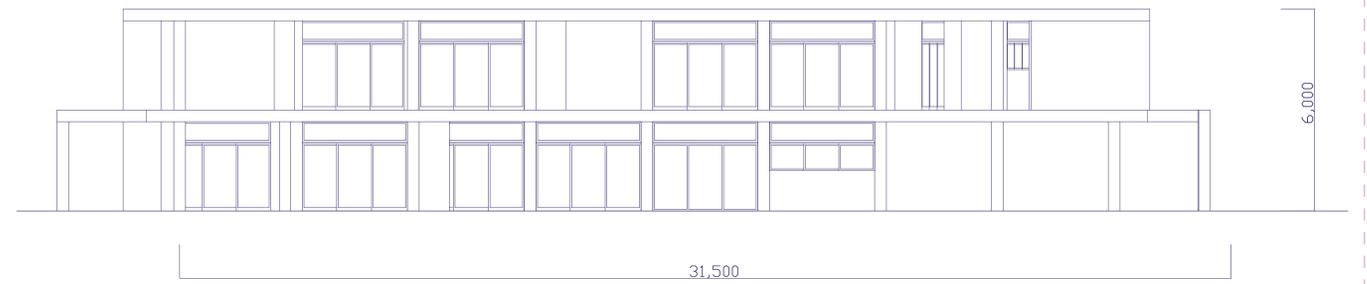
建築面積	536.43 m ²	
延床面積	449.99 m ²	
居間(大)	95.31 m ²	便所 15.75 m ²
食事室	65.14 m ²	2人部屋 01 15.75 m ²
台所	49.79 m ²	2人部屋 02 15.75 m ²
便所	15.75 m ²	2人部屋 03 15.75 m ²
風呂(女)	15.75 m ²	2人部屋 04 15.75 m ²
風呂(男)	15.75 m ²	1人部屋 01 12.25 m ²
居間(小)	15.75 m ²	1人部屋 02 12.25 m ²
		1人部屋 03 12.25 m ²
		1人部屋 04 12.25 m ²
		1人部屋 05 12.25 m ²
		1人部屋 06 12.25 m ²
		1人部屋 07 12.25 m ²
		1人部屋 08 12.25 m ²
1階延床面積	273.24 m ²	2階延床面積 176.75 m ²



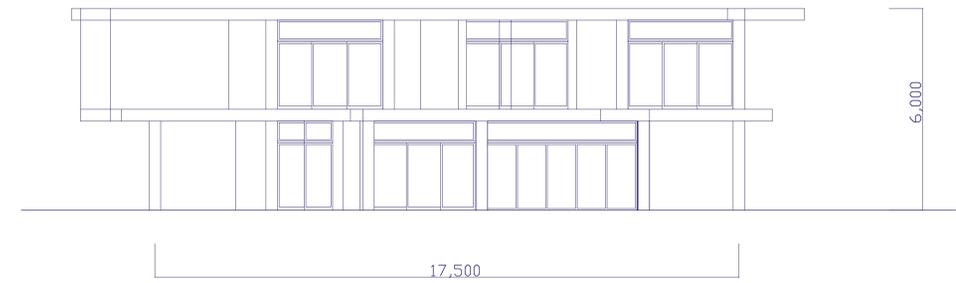
南側立面図 1/100



東側立面図 1/100

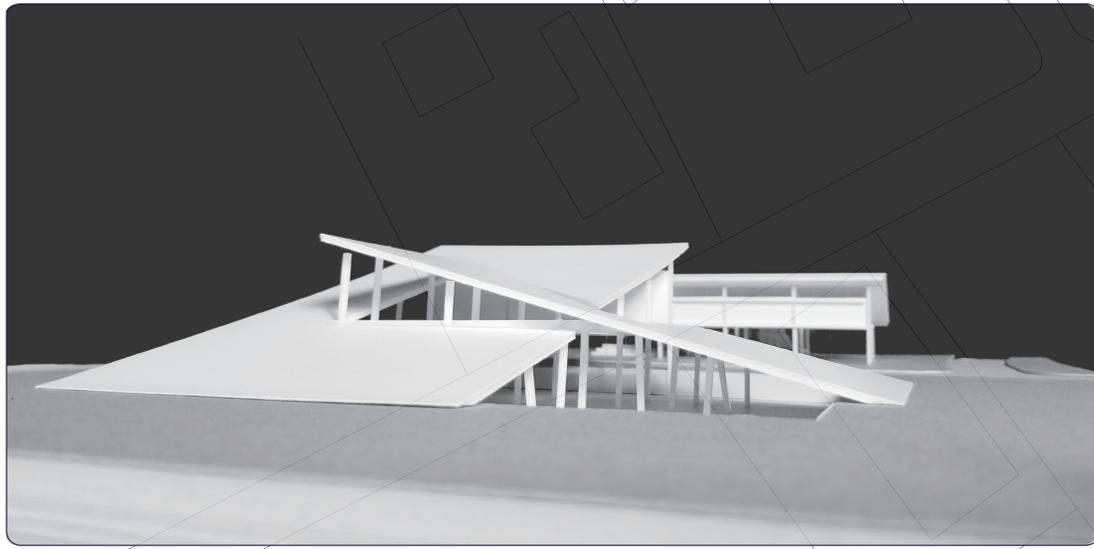


北側立面図 1/100

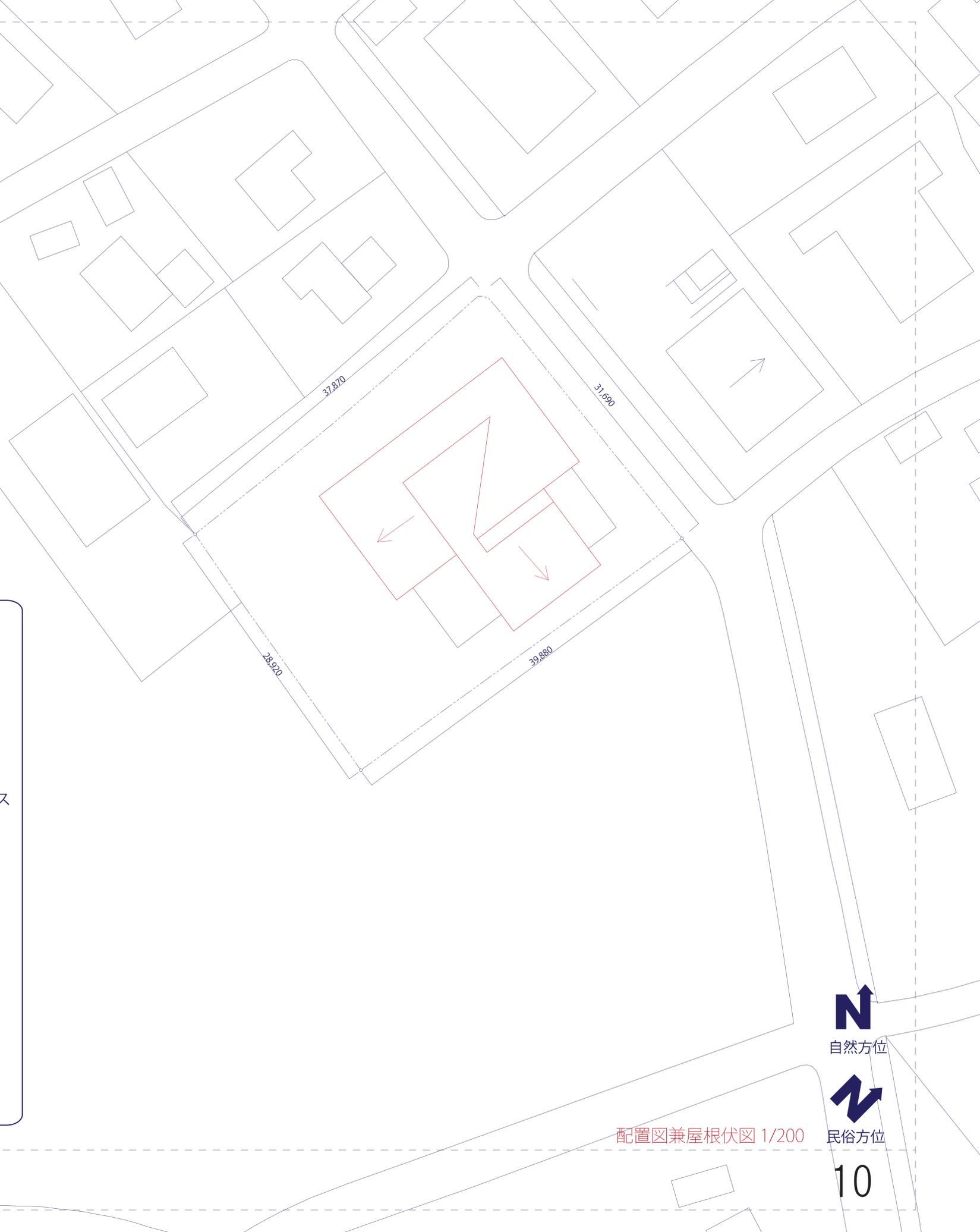


西側立面図 1/100

島の食堂

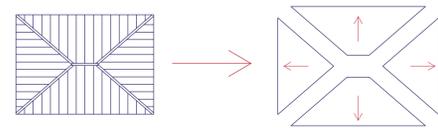


外観パース

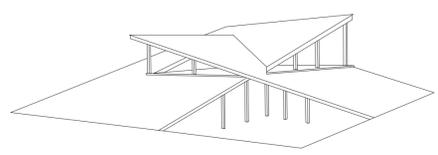


琉球地方の住居の原型

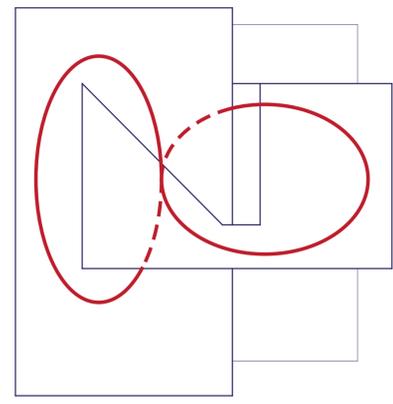
→伝統的木造民家



屋根の流れの向きごとに切り離し、組み替える



島の食堂 外観イメージパース



屋根は登ることができる
また、その動線は無限ループのようになる

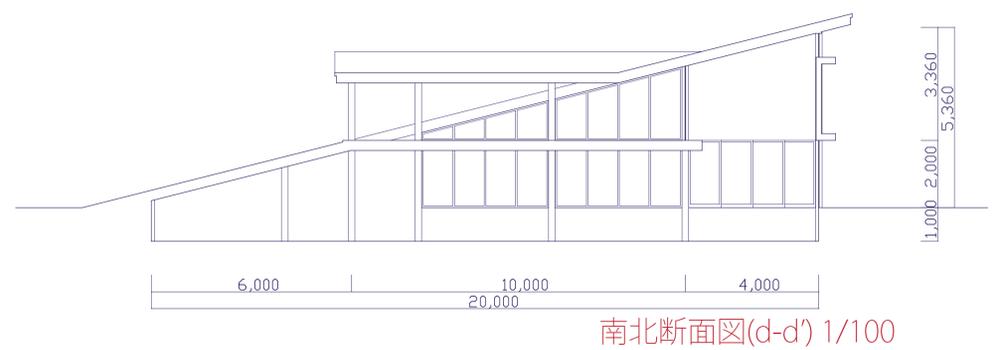
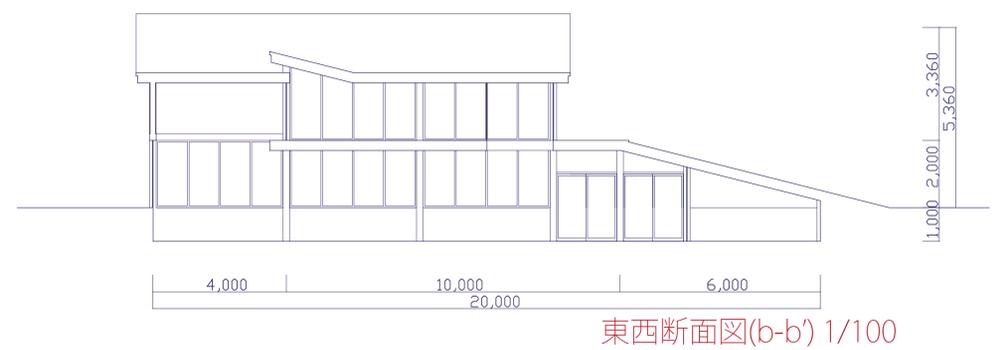
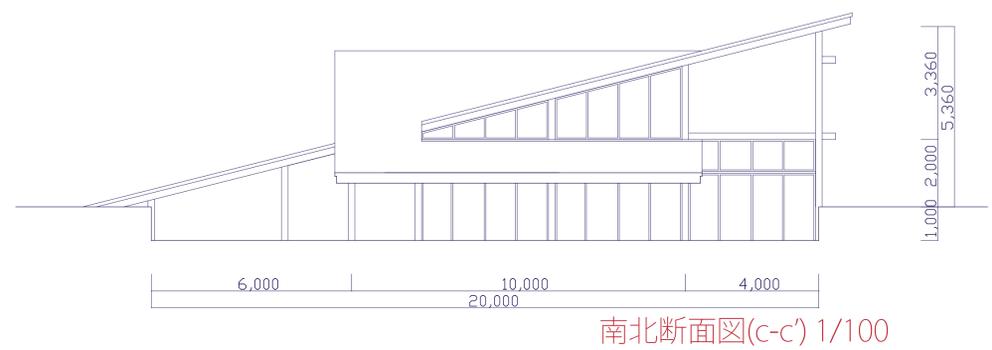
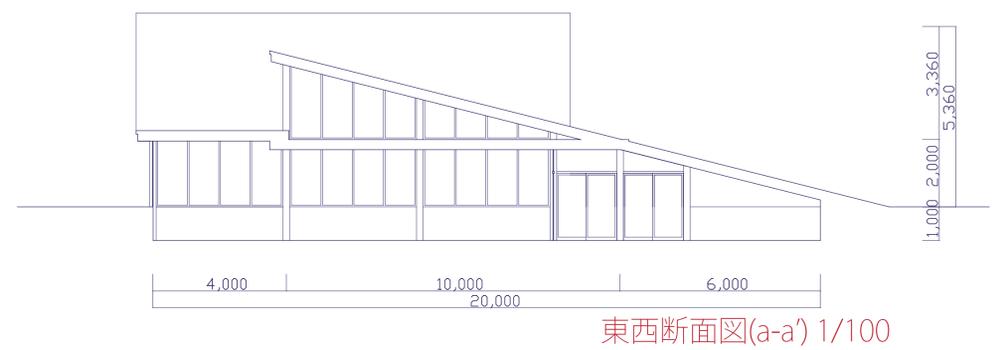
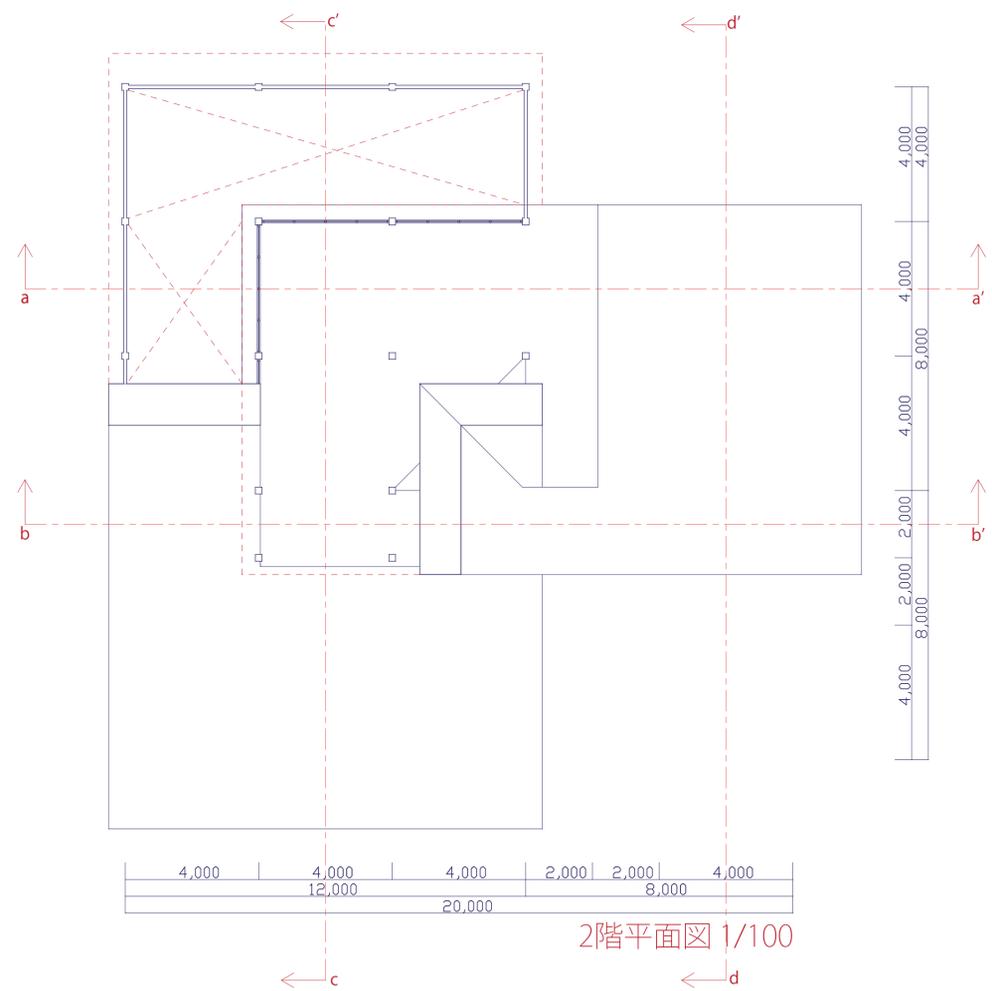
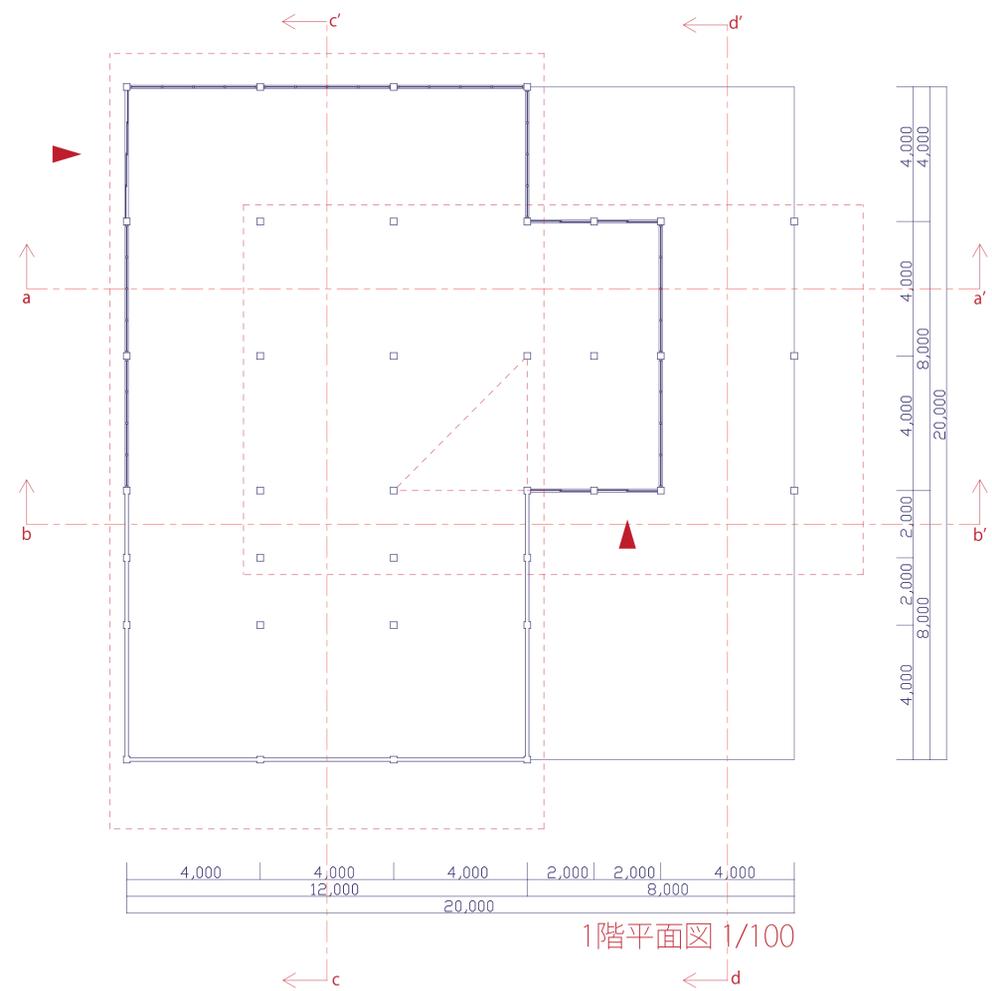
配置図兼屋根伏図 1/200

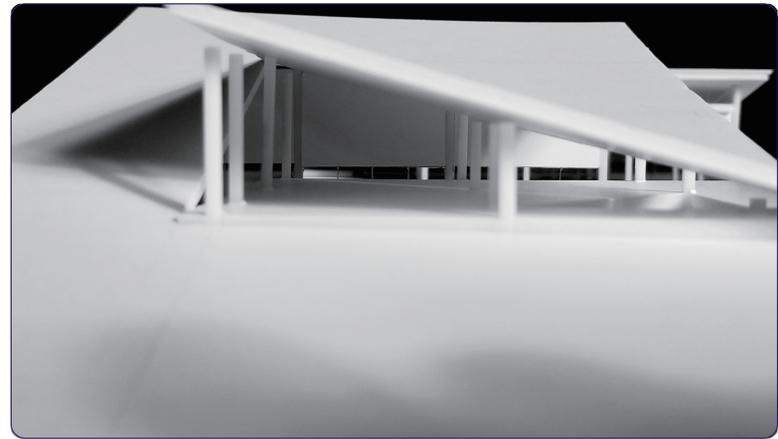
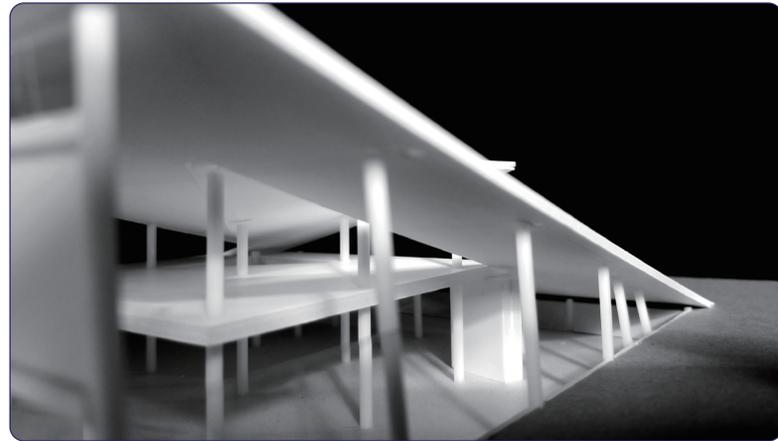


自然方位



民俗方位

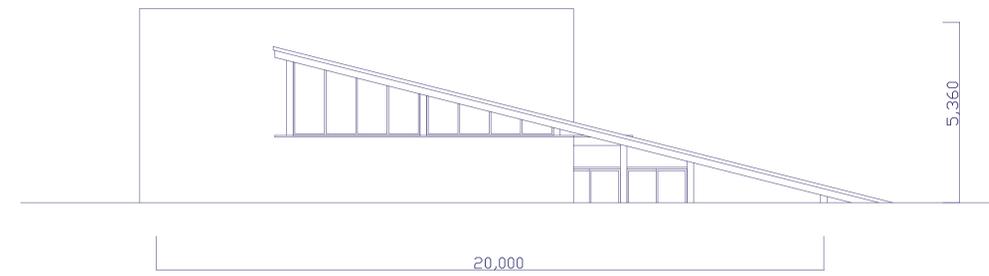




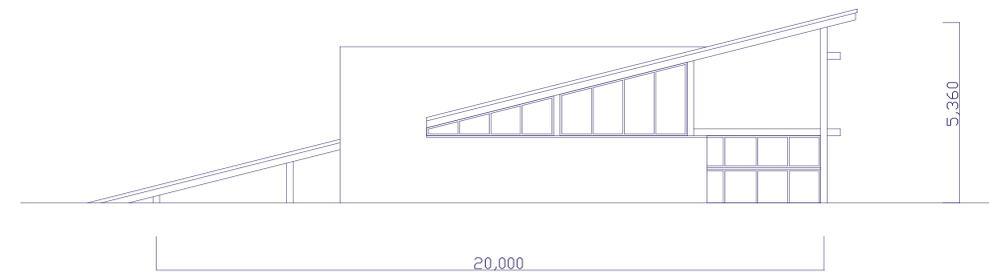
内観パース

面積表

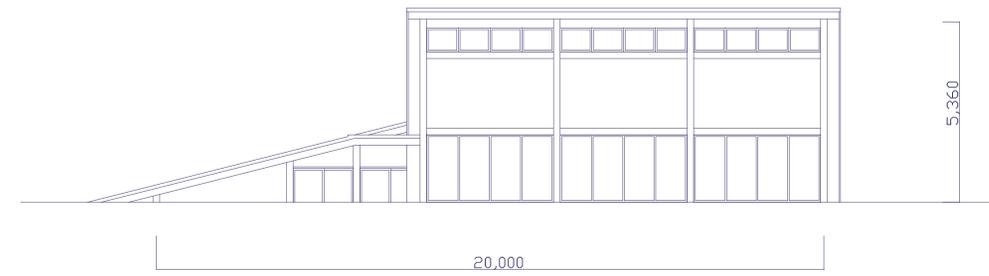
建築面積	400 m ²
延床面積	328 m ²
飲食スペース	112 m ²
厨房	32 m ²
便所	36 m ²
1階延床面積	272 m ²
2階延床面積	56 m ²



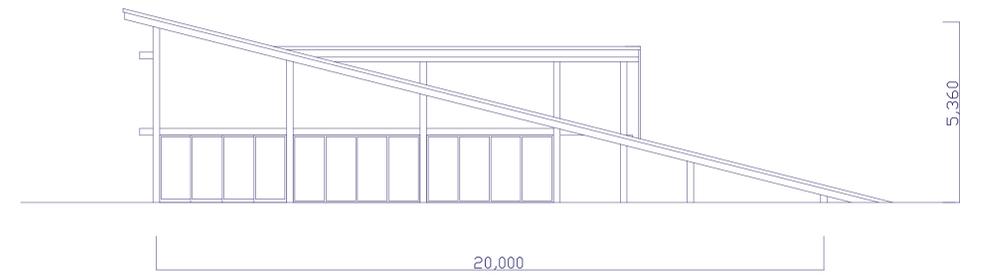
南側立面図 1/100



東側立面図 1/100

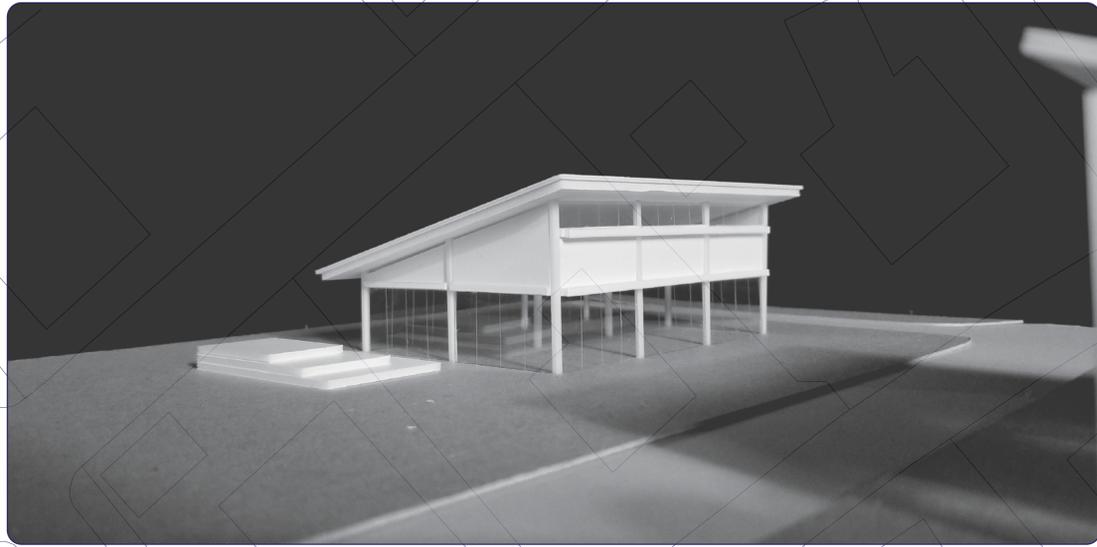


北側立面図 1/100

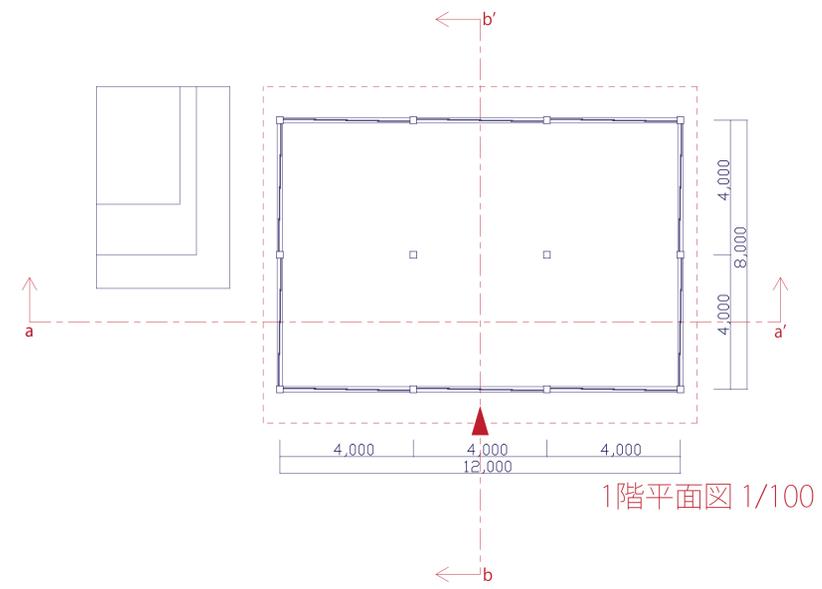


西側立面図 1/100

島の商店

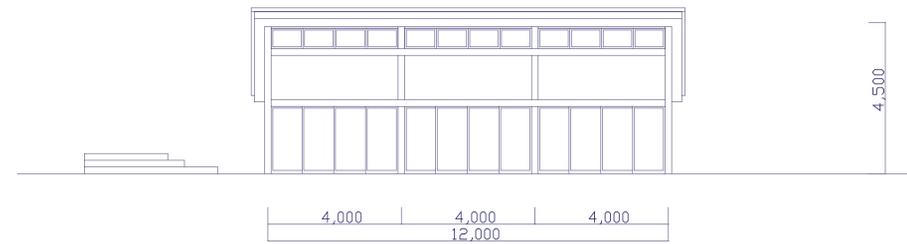


外観パース

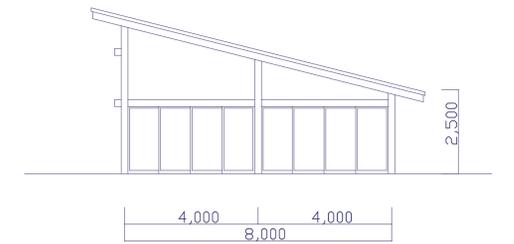


1階平面図 1/100

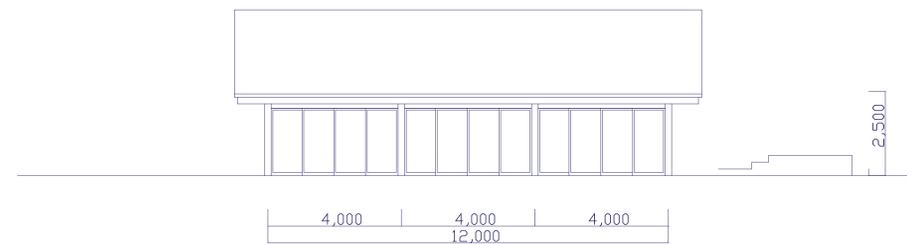
面積表	
建築面積	96 m ²
延床面積	96 m ²



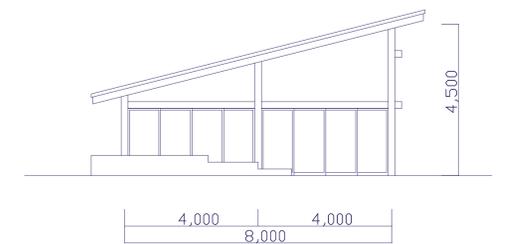
南側立面図 1/100



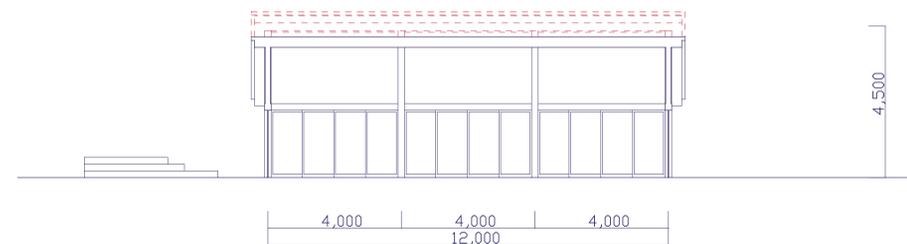
東側立面図 1/100



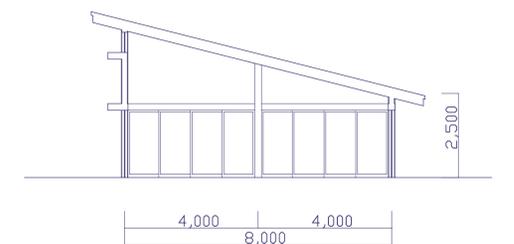
北側立面図 1/100



西側立面図 1/100



東西断面図(a-a') 1/100



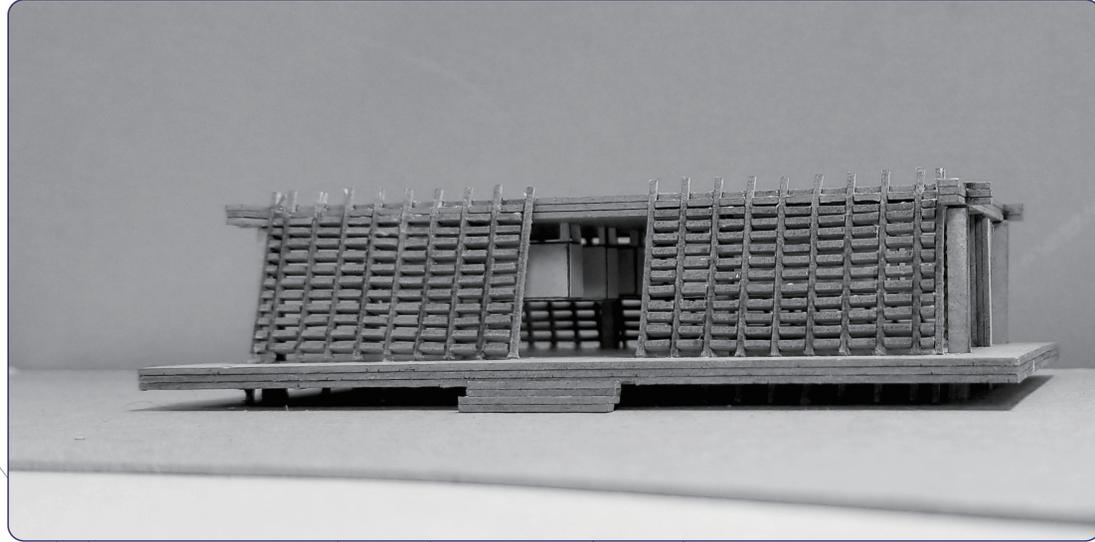
南北断面図(b-b') 1/100



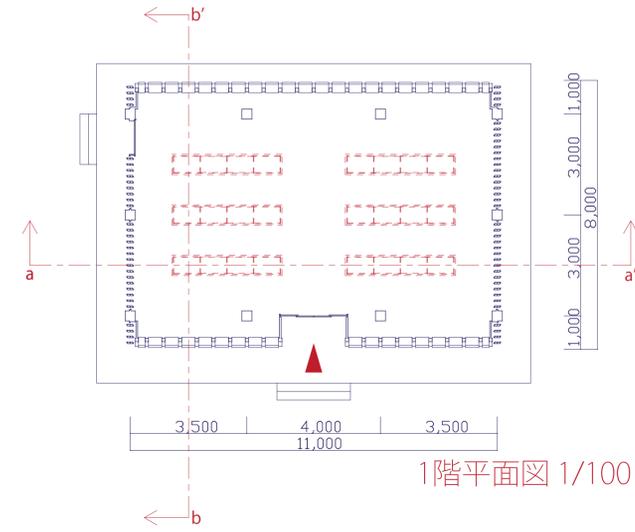
配置図兼屋根伏図 1/200



共同供養空間

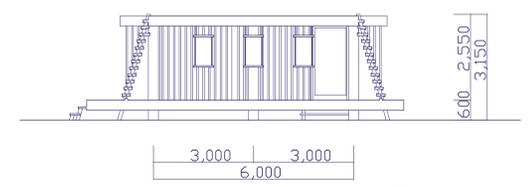
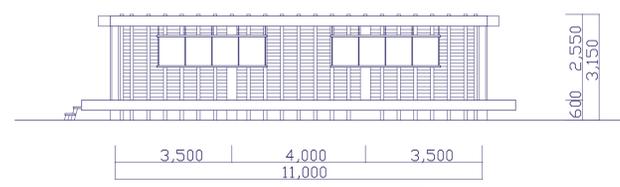
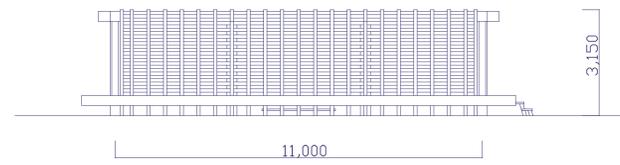
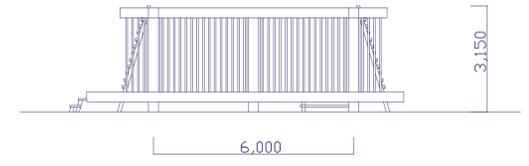
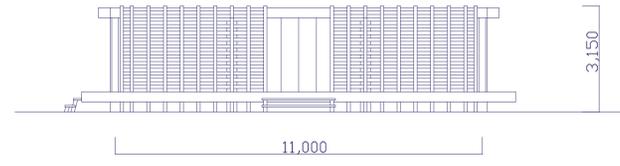
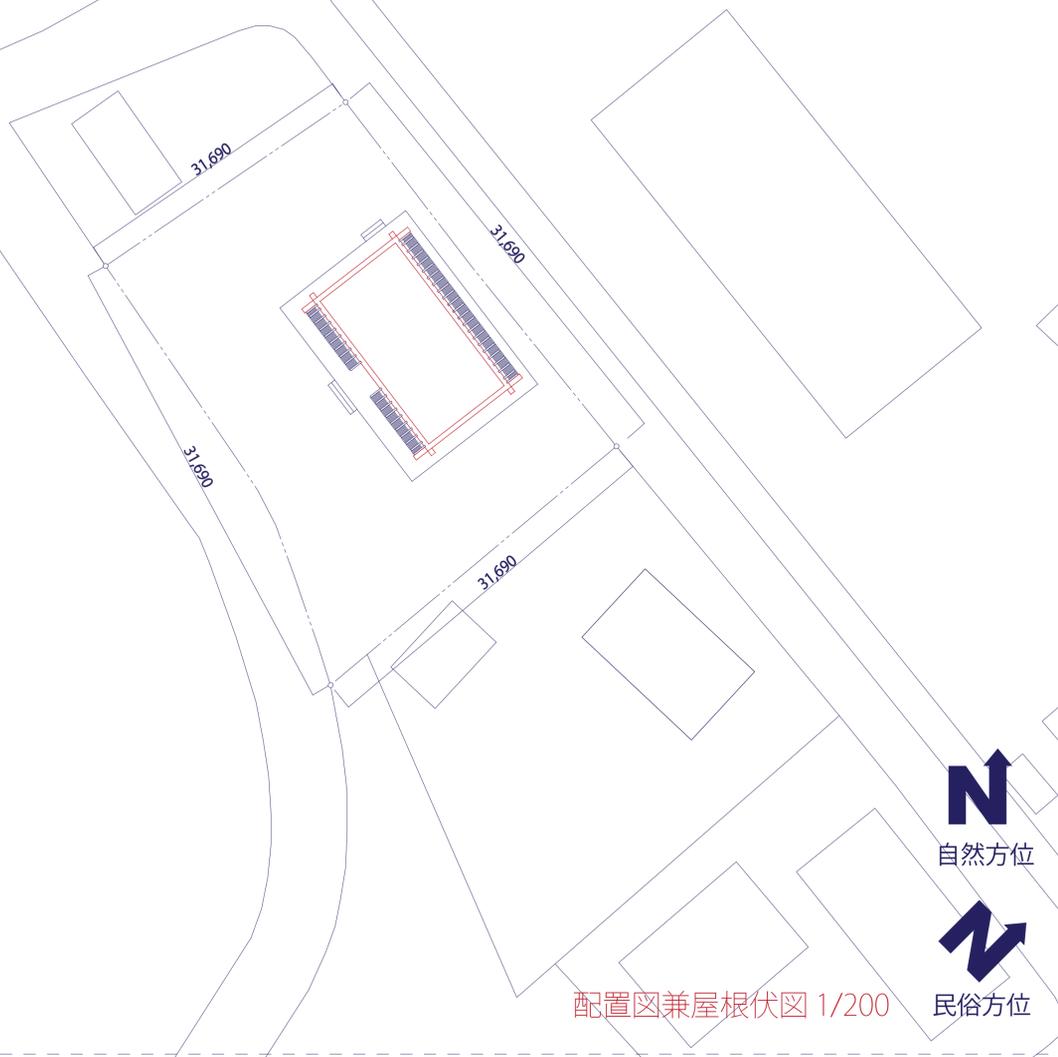


外観パース



自然方位
民俗方位

面積表	
建築面積	123.5 m ²
延床面積	83.17 m ²

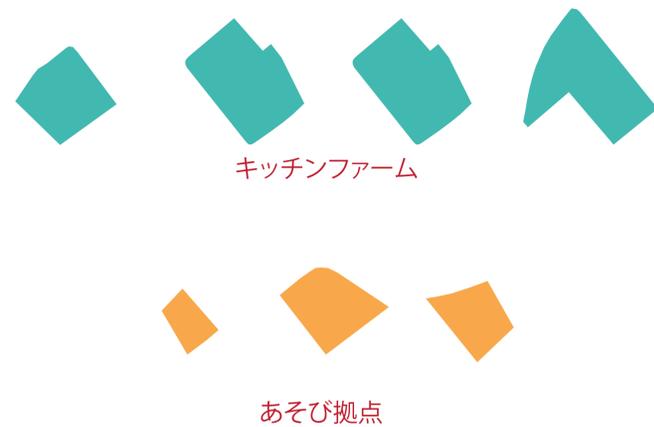


キッチンファーム, あそび拠点

集落内にいくつかのキッチンファームを設ける
半解体した空き家は、あそびの拠点となる



集落地図1/5,000



終わりに

子どもは「あそぶこと」が仕事
創造性や社会性などの感性を育む

子どものあそび環境＝日本の創造的社会の未来

現代社会における子どものあそび・まなび空間の重要性を再確認するきっかけ

参考文献

- 1) 子どもとあそび - 環境建築家の眼 - 仙田満 岩波新書 1992 年
- 2) 空間に恋して 象設計集団 工作舎 2004 年
- 3) 住宅建築 風土とともに - 宮古島・伊志嶺敏子 - 2015 年 8 月号
- 4) 環境白書ホームページ <http://www.env.go.jp/policy/hakusyo/>
- 5) 幼児期 - 子どもは世界をどうつかむか - 岡本夏木 岩波新書 2005 年
- 6) 来間島の屋敷構えの構成法とその使われ方
- 南西諸島の住居・集落における伝統的居住形態の研究 その2 -
野上公久、畑聡一、丸地弾、加藤智泉、田中潔 1995 年
- 7) 御嶽祭祀からみる居住空間 - 宗教的空間と村落構成の関係について -
山崎大輔 2013 年